



宇賀荘地区のイチオシ!

まちの歴史・文化を
知ってもらいたい
～瑞塔山雲樹寺～



- ▲市指定文化財となっている庭園に咲くツツジ。見頃を迎えると多くの人が見物に訪れます。
- ◀国指定重要文化財「四脚門」の案内をする醍醐さん。約700年前に建造されたそのままの姿を今も遺しています。

広瀬藩主の参勤交代によって整備された「広瀬清水街道」。旧広瀬町から門生町までを結ぶ道です。この街道が通る宇賀荘地区には、広瀬藩があった時代よりもさらに前から歴史を刻む古刹があります。

瑞塔山雲樹寺。1322年、後醍醐天皇や後村上天皇から国師号（朝廷から贈られる称号）を賜った「孤峰覚明禅師」により開かれたとされています。

「ツツジやサツキが咲く頃や紅葉の時期は、庭園を見に来られる方が多いです」と話すのは、副住職の醍醐靖幸さん。「庭園は動く絵画。草花の色彩が移り変わるところなど、『変化』を楽しめます」と見所を語ります。希望があれば、解説をしながらの案内もしています。「文化財であるこの庭の花や灯籠などには、一つ一つ願いが込められています。どのような願いが込められているのかなどを説明しますので、それを聞きながら見ていただくと、一層、趣を感じてもらえると思います」。

拝観者には、雲樹寺だけでなく、宇賀荘地区や安来の魅力にも触れてもらいたいとの思いを持つ醍醐さん。「ここを気軽に寄ってもらえる場にして、安来の歴史や文化を市内外の人に伝えていけたら」と熱い眼差しを未来に向けています。

※拝観時間など、詳しくは、雲樹寺ホームページ（下記QRコード）をご覧ください。



編集後記

安来市の人口と世帯数 R3.6.30現在

人口合計 / 37,374人
(男:17,984人 女:19,390人)
世帯数 / 14,344世帯

▼昨年7月に開設した市公式インスタグラムのフォロワーが1000人を突破。いつも見てくださっている方、ありがとうございました。今号で取材した雲樹寺さんにもフォローいただいています。皆さんの投稿を参考にしながら、「いいね」が増える写真をアップしていきたいと思えます(旬)

▼情報科学高校で行われている1T講座。今年で6年目になります。いつもは学ぶ側の高校生たちが教える側になって説明したり、地域の小中学生とふれあったりすることで学びの深まりや、「コミュニケーション力の向上が図られています。関わる全ての人にとって成長の場となっています(〇)



- 広報紙にあなたの写真が載りましたら、差し上げますのでご連絡ください。
- 自治会宛の発送等につきましては、地域振興課(☎23-3067)までご連絡ください。